

市長と話そう！ 地域別 タウンミーティング



熱心な意見交換の様子

新玉地区タウンミーティングを開催

「くらしの安全・安心」と「魅力あふれるまちづくり」をテーマに5月22日、地域別タウンミーティングを中央・新玉公民館で開催しました。参加者からは、松山駅周辺整備や自転車の走行マナーなどについて、要望がありました。

この取り組みは、市長や市職員が分かりやすく説明をしてくれて、よかった。

感想
・市長や市職員が分かりやすく説明をしてくれて、よかった。

意見・要望
・スピード感をもって、松山駅舎や車両基地跡地の整備をしてほしい。
・普段は放課後児童クラブを利用していないが、長期休暇期間中は児童クラブに入れると聞いたので、安心してほしい。



山田 雄士さん
(南江戸一丁目)

意見を伝えるよい機会

市へ直接、意見や要望を伝えられる、よい機会だと思えます。市民の声を聞き、施策に反映させようとする市長の熱意が感じられました。

948 6333・FAX 934 2336
948 6333・FAX 934 2336
948 6333・FAX 934 2336
948 6333・FAX 934 2336

「北条鹿島の四季」Instagram フォトコンテスト

北条鹿島の魅力を発信するため、「北条鹿島の四季」をテーマにInstagramを使ったフォトコンテストを開催しています。Instagramで市公式アカウント(@hojo_kashima)をフォローの上、ハッシュタグ「#北条鹿島フォトコン」を入れて写真を投稿してください。入賞者には、「道後温泉・北条鹿島セット(2,000円相当)」をプレゼント。



募集期間 夏賞＝8月31日(金)まで▶秋賞＝9月1日(土)～11月30日(金)▶冬賞＝12月1日(土)～平成31年2月28日(木)
問観光・国際交流課 ☎948-6555・FAX 943-9001



実災害を想定しての訓練の様子

災害対応能力の向上を目指し 風水害対応図上型防災訓練を実施

出水期を前に、大雨や土砂災害などの水害発生時の状況判断と役割を確認し、本市の災害対応能力を高めるため5月16日、風水害対応図上型防災訓練を実施しました。この訓練は、実災害を想定し、市民などから寄せられる被害や気象の情報などを、災害対策本部員が収集・分析し、総合的に判断して、対応方針を決定するなどの災害時の対処活動を図上で行うものです。訓練には市職員のほか、国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所や松山地方気象台、県、県警察本部の担当者も参加し、自らの役割の再確認や担当間の連携なども意識して訓練に臨みました。

本部会議で野志市長は「一人命が最優先。そのためにも、適時・適切な情報伝達、避難行動の支援、災害発生の際に全力を挙げてほしい」と指示しました。
4・FAX 934 1813
948 679

平成30年度水防工法訓練 水防技術の向上と水害への意識を高める

台風などの出水期を前に水防関係機関が参加し、5月20日、森松町の市水防センターで水防工法訓練が行われました。



越水対策の「積土のう工」を実践する参加者ら



漏水対策の「月の輪工」を実践する市消防団員



学生と土のうを作る野志市長



土のう作りを学ぶ大学生防災リーダークラブのメンバー



協力して土のうを運搬する参加者ら

積極的な参加を



大学生防災リーダークラブ
米澤 友梨子さん
(愛媛大2回生)

土のう積みなどを経験している大学生は少ないので、今回の訓練を生かして、災害時には積極的に活動に参加したいと思います。

参加者は市消防局指導員からロープワークや土のう作成を学んだ後、漏水や越水対策に有効な「月の輪工」や「積み土のう工」などの水防工法訓練に取り組みました。

948 6333・FAX 934 2336
948 6333・FAX 934 2336
948 6333・FAX 934 2336
948 6333・FAX 934 2336